

ぎょうむそくほう 【ダイジェスト】

No.671

2025年3月19日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進!

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

業務委員会を開催

令和7年度社員教育について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

3月19日、業務委員会を開催し、「令和7年度社員教育」について会社から説明を受けた。2025（令和7）年度は、教育機会の充実による社員の能力の更なる向上のために、それぞれの職責に応じた識見、技術力、マネジメント力を磨く研修を実施するほか、社員全員がチャレンジ精神と高い意欲を持って自律的に生産性の高い業務遂行ができるよう、組織を牽引する管理者層への教育機会を充実するなどの基本方針が示された。

議論では、社内通信研修について、受講申込から修了までを一貫してシステム上で行えるようになり、修了試験が廃止されるほか、受講料も無料となるなど、この間ユニオンが求めてきたことが改善された。加えて、2025（令和7）年度から募集するプロ職のキャリア採用については、入社時研修を新設し、規律・規範意識や安全最優先の意識醸成等、JR東海社員としての基盤構築を図ることが明らかになった。

また、2023（令和5）年度に示された「リーダー研修」の統合については、経過措置として「若手コース」「中堅コース」の2コース制となっていたが、2025（令和7）年度を以って、2コースでの開催を終了することが示されたため、今後の考え方等を確認した。さらに、一部の運転士研修について研修日程を見直し、事前通知から発令までの間に2回の週末と移転休暇を合わせて、計6日間の準備期間が設けられることも明らかになった。

JR東海ユニオンは『将来宣言』に基づいた労使関係をより強固にし、率直な意見交換を重ね、様々な課題の解決に主体的に取り組んでいく。

※確認内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。

令和7年度社員教育について

令和7年3月19日
東海旅客鉄道株式会社

1 令和7年度の主な取り組み

(1) 教育機会の充実による社員の能力の更なる向上

中央新幹線を含めた3世代の鉄道事業の運営、経営体力の再強化に向けた様々な経営課題を見据えて、それぞれの職責に応じた識見、技術力、マネジメント力を磨く研修を実施する。また、令和7年度より施行する人事制度改正により、社員全員がチャレンジ精神と高い意欲を持って自律的に生産性の高い業務遂行ができるよう、組織を牽引する管理者層への教育機会を充実する。

- ① 経営環境の変化に対応する教育施策の展開
- ② マネジメント力の向上を図る研修の実施
- ③ 女性活躍推進に資する研修等の実施
- ④ 各種選抜研修のブラッシュアップ
- ⑤ 「One STEP」活動・提案活動の推進

(2) 「安全意識」、「規律・規範意識」の更なる醸成

当社の経営の根幹である安全の重要性、当社社員に求められる規律・規範意識に基づく自律的な行動を定着させるための教育を繰り返し実施する。

- ① 新入社員研修等における教育
- ② 各種集合研修における教育

(3) 職場内・組織間における対話の量と質の向上

社員一人ひとりが生き活きと働ける職場環境を構築し、業務成果のスピードアップ、レベルアップを実現するため、各種研修において、ディスカッション等のカリキュラムを充実させ、対話力や他者の考えを受容する姿勢を磨き上げる。

職場内・組織間における対話の量と質の向上には、特に管理者層がキーマンとなることから、新任管理者を対象とした研修において、ポイントや留意点の解説等、実践的な教育を行う。

(4) 若手社員の早期育成

ベテラン層の退職を踏まえ、若手社員の早期かつ着実な成長に資する教育を実施する。

- ① N-OJTのブラッシュアップ
- ② 集合研修による技術教育の充実
- ③ 自己啓発による補完

(5) 総合研修センターを活用したJR東海グループとしてのレベルアップ

JR東海グループ全体の社員教育の拠点である総合研修センターの人材や設備を活用し、グループ全体の教育のレベルアップに取り組むとともに、グループとしての一体感の醸成を図る。

- ① 当社主催研修へのグループ会社の参加促進
- ② グループ会社の教育機会の拡大

2. 研修計画

(1) 新設する研修（13）

- 制度改正に伴う内容充実
 - ・経営人材育成プログラム
 - ・経営職登用時研修
 - ・アセスメント研修
- キャリア採用関係
 - ・キャリア採用研修
 - ・駅業務講座（キャリア採用）
- 合理化
 - ◆車両・機械
 - ・機械設計・積算講座

※確認内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。

- ・営業制度・磁気券判定仕様科
- ・車両構内業務基礎講座
- ◆施設
- ・建築基礎講座Ⅱ

○その他

- ◆共通
- ・マネジメント力向上研修
- ◆車両・機械
- ・機械データ分析実用講座
- ・機械データ分析科
- ◆施設
- ・ドローン操作特別講座

(2) 再開する研修 (13)

○隔年開講

- ◆共通
- ・マイ・キャリアパス研修
- ・セルフマネジメント研修
- ◆運輸
- ・電気車運転講習課程 (転換)
- ◆車両・機械
- ・車両ATS科
- ・車両パンタ科
- ・車両運用基礎講座 (幹)
- ・車両構造科
- ・車両検修設備科
- ・クレーン技能コース (小型移動式1 t以上5 t未満)
- ◆電気
- ・変電設備技術科 (幹)
- ・変電設備技術科 (在)
- ・電子制御装置技術科 (在)

○その他

- ・看護管理者育成研修

(3) 休講する研修 (11)

○隔年開催

- ◆車両・機械
- ・車両ATC科
- ・車両エンジン科
- ・車両台車科
- ◆電気
- ・パワーエレクトロニクス技術科 (幹)
- ・電車線路設備専門技術科
- ・転てつ装置・軌道回路技術科 (幹)
- ・転てつ装置・軌道回路技術科 (在)
- ・CTC装置技術科 (幹)

○その他

- ・マイ・キャリアパス研修生1年目フォロー研修
- ・駅営業実務講座
- ・信号制御論理専門技術科 (幹)

(4) 廃止する研修 (16)

○制度改正に伴う廃止

- ・新任ライン課長研修
- ・担当課長研修

※確認内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。

○合理化に伴う廃止

◆運輸

- ・ 駅営業講座（プロ大）

◆車両・機械

- ・ 車両中堅レベルアップ講座
- ・ 営業制度科
- ・ 磁気券判定仕様科
- ・ 車両運用基礎講座（在）
- ・ 車両操車講座（在）
- ・ 機械積算講座
- ・ 機械設計講座
- ・ 機械基礎講座（機械電気制御）

◆施設

- ・ 施設基礎講座ⅠB（在）
- ・ 施設基礎講座ⅡB（在）
- ・ 施設基礎講座ⅢB（在）

○その他

- ・ R P A 研修（初級）
- ・ R P A 研修（中級）

以上

以 上